

■校訓 敬愛 自立 礼節 ■創学の精神 自ら社会性を身に付け、自ら社会に貢献できる人間たれ

■学校教育目標■

自立と社会参加に向け、個性を生かしつつ、学力、健康・体力、豊かな人間性等を育むとともに、社会の一員として主体的に考えて行動し、生涯にわたって心豊かに生きていく態度を涵養する。

■めざす生徒像■

- 夢や目標をもてる生徒
- 社会に貢献できる生徒
- 思いやりをもてる生徒

■めざす学校像■

- 生徒が生き生きと学ぶことができる学校
- 社会で活躍できる生徒を育てる学校
- 視覚障がい教育校として信頼される学校

■めざす教師像■

- 連携し、協働し合う教師
- 常に専門性を向上させ、高め合う教師
- 生徒に生きる力を与えられる教師

<重点目標と具体的方策>

【生徒に身に付けさせたい力】自分自身を高め、周りによりよく関わる力（自ら考える力・コミュニケーション力）  
本科普通科：学力 生活技能科：人と関わる力 専攻科理療科・保健理療科：説明力 研修科：実践力 寄宿舎：生活力（基本的生活習慣の確立）

A. 自分自身を高め、周りによりよく関わる力の育成

- 本科普通科
  - ・学習内容の定着と思考・表現力の向上を図るため、授業で行っている内容やキーワードについて自分の言葉でまとめて説明し合う時間の確保
  - ・思考力を高めるための議論の場を設定
- 生活技能科
  - ・作業学習等の授業において、挨拶や報告、連絡等を行う場面の設定
- 専攻科理療科・保健理療科
  - ・思考力、判断力、表現力に焦点化した指導の充実
    - 各科目の目指す資質・能力を基にした対話的授業の実践
  - ・実技実習、臨床実習を通じた実践指導
    - 病態の把握から治療に至るまでの過程を論理的に思考し、患者との対話の中で適切に伝える場面の設定
- 研修科
  - ・校内外での臨床実習体制の整備。ICTを活用した専門的な授業を推進し、実習に還元
- 寄宿舎
  - ・個別の支援内容について協議・共通理解を図り、生徒指導に還元
- 「鍛ほめ福岡メソッド」の実践による学ぶ意欲や自尊感情の向上（各学科・寮務課）
- 他の障がい種の特別支援学校や高校との交流及び共同学習の推進（本科）

B. 将来を見据えたキャリア教育の充実

- 個に応じた職場開拓・職場実習先開拓の推進（進路支援課・各学科）
- 職員や生徒、保護者に向けた進路実現に必要な情報提供の推進（進路支援課・各学科）
  - ・就職支援コーディネーターとの連携
- 関係機関と連携した体験活動の充実（各学科）
  - ・事業所・大学・企業・実習先との連携
  - ・現場実習・職場体験等を通しての課題・職業適性の明確化
- 学科間・各学科と寄宿舎との連携（各学科・寮務課・進路支援課）
  - ・学舎連絡会の設定
- キャリアパスポート等を活用した支援の充実（本科）

C. 教師の専門性の向上

- 個々のニーズに応じたサポート体制の充実による人材育成（研修支援課・各学科・各課）
- ICT機器の効果的・組織的な活用の推進（各学科・情報課・学務課）
  - ・機器に関する情報共有 ・活用できる環境整備 ・職員研修によるスキルアップ
- 公開授業参観週間の設定【校内・福視特】（研修支援課）
- 令和6年度教育課程実践交流会に向けての校内研究の推進（学務課・研修支援課・各学科・寮務課）
  - ・研究テーマの設定と方向性の共通理解
  - ・授業改善と生活指導改善
- 自己評価表の目標設定と目標管理による能力向上（全職員）

D. 開かれた安心・安全な学校づくり

- SNS等新たな形態での広報活動（庶務広報課・情報課）
- PTA・同窓会・奨学後援会との連携（庶務広報課）
- 地域・関係機関等との連携強化（各学科）
  - ・不審者情報等見守り体制の強化
  - ・点字ブロック啓発運動
- 危機管理マニュアルの見直し（保健課・寮務課）
- センター的機能の発揮（学務課・特別支援課）
  - ・視覚に障がいのある中高生や成人の方への支援の充実
- 学校評価に基づく学校経営の改善（学校自己評価委員会）